

学校だより しおやき

NO. 16

～明るいあいさつとわくわく感がある学校～

市川市立塩焼小学校 児童数 796名(1月1日現在)
 令和7年1月6日(月)発行 TEL 047-397-1231
 FAX 047-397-1232

学校教育目標

命 はなまる！

かしこく 誇らしく ねばり強く

【めざす児童像】

- ・考え、判断する子
- ・自分も相手も大切にできる子
- ・体をきたえ、ねばり強く取り組む子

校長 吉田 直美

自転車側に過失100%の交通事故

10歳の児童が運転する自転車と車の衝突事故に関する訴訟において、「自転車側に過失100%」の判決が下ったそうです。自転車と車の事故においては車側の過失が大きくなるイメージでしたが、今回なぜ自転車側にすべての責任を認める判決になったのでしょうか。

衝突事故は信号機のある交差点で起きました。車側は「青」でしたが、左側に埠があり見通しが悪いため、車は徐行して進入、そこへ、左側から赤信号を無視した児童の自転車が飛び出してきたため衝突。幸い、車はほぼ停止状態だったため児童に怪我はなかったそうです。

判決のポイントは

- ①車側が交差点の手前で速度を落とし徐行していたこと。
- ②自転車は歩道上を徐行せず走行し、児童は信号を確認していなかったこと。
- ③現場は見通しの悪い交差点で、車側は赤信号を無視して自動車が飛び出してくることを予見できなかったこと。

だそうです。

なお、今回の事故において、児童側がけがを負っていても過失割合が変わった可能性はないそうです。

令和6年11月に道路交通法が改正され、自転車の「ながら運転の禁止」についても罰則が設けられました。今回紹介した事故のように、子どもが運転する自転車であっても、交通ルールを守らなければ大きな過失が認められる可能性があります。誰かを傷つけてしまうこともあるかもしれません。



道路交通法の罰則が適用される年齢に満たない子どもであっても交通マナーの向上は必要不可欠です。

家庭で交通マナーの教育を行う際は、日ごろ利用する道と一緒に自転車で走ってみて、どんな危険があると考えられるのか、どんなルールが適用されるのか、親子で考えてみるのもおすすめです。

警察庁HPには、イラスト入りで自転車のルールをまとめたキッズページがあります。自転車で一人で出かけるようになったら、このページを親子で見ながらルールを確認するのも一つの方法です。安心して暮らすために私たちができるることは、私たち大人が自ら交通ルールを守り、そして大切な子どもにも交通ルールをしっかりと伝えることだと思います。

1月の予定

<p>6日（月）3学期始業式 11：45下校 下校指導11：45～11：55</p> <p>7日（火）短縮3校時日課11：45下校</p> <p>8日（水）給食開始 2・4・6年身体測定 5・6年委員会活動</p> <p>9日（木）書初教室6年1・2校時 5年3・4校時 スクールカウンセラー来校日 不祥事防止研修会 市教委来校</p> <p>10日（金）書初教室4年1・2校時 3年3・4校時</p> <p>13日（月）成人の日</p> <p>15日（水）定例研13：20下校 PTAコーラス部発表塩焼タイム</p> <p>16日（木）校内タイピング大会 タッチタイピングの部</p> <p>14・16・17日 5年塩焼幼稚園交流廻揚げ 12：20～12：40</p>	<p>17日（金）6年 キャリア教育 様々な職業の話を聞く会</p> <p>20日（月）ヘルシーチャレンジ週間（～31日）</p> <p>22日（水）4・5・6年クラブ活動 3年クラブ見学</p> <p>23日（木）2・5年ペア学年交流 塩焼タイム スクールカウンセラー来校日</p> <p>24日（木）長縄記録会① 4・5・6年8：30～8：45 1・2・3・さ年10：20～10：40</p> <p>29日（水）昼休みロングデー</p> <p>31日（金）塩焼幼稚園年長組来校参観 長縄記録会② 4・5・6年8：30～8：45 1・2・3・さ年10：20～10：40</p> 
---	--

低学年でも SNS トラブル

子どもたちの SNS 活用については、繰り返し指導しているところですが、スマートフォンやタブレット使用によるトラブルがありました。今回は低学年でもおきています。

学校教育において適宜指導し続けていますが、それだけでは足りません。各家庭教育でも不可欠です。

お子さんと使い方について話し合い、お子さんとルールを決め、お子さんが守れるように家庭で支援し、できなければ再度ルールを確認する、ということをぜひしていただきたいと思います。

お子さんが「誰と」つながって「どのような」やり取りをしているのか、保護者の方はご存じでしょうか。また、お子さんに「見せてごらん」と言ったら見せてくれるでしょうか。使用時間の約束を守ることや、お子さんが自分で管理できることが大切です。

子どもの使い方はまだ未熟であることから、思いもよらないトラブルに巻き込まれるだけではなく、他人の心を傷つけてしまうやり取りにもなりかねません。ルールを守って使えば大変便利なツールです。必要以上に怖がることなく、安全安心に使えるツールとしての活用を身につけてあげたいのですね。

